

会員だより

道と橋！

沖縄の道は、その昔、必要にかられて造った道や獣道、浜道等自然にできた道を利用してしたが、1429年、尚巴志が三山を統一し琉球王国を設立したのを機に首里王府と各地の間切（現在の市町村）を結ぶ幹線道路なる宿道が造られる。宿道は原則、馬が走れるのと国王が出かけるとき籠に乗せて歩ける道幅8尺（2.4m）両サイドに6尺（1.8m）とり、松等を植える。今でも今帰仁の仲原馬場など、沖縄本島各地に残る蔡温松は、その名残である。その後、生産活動の増加に伴い道の発展の要因となる。また、道と一対となるのが橋である。沖縄の橋は、その昔、護佐丸により築城された座喜味城のアーチ門が石橋になったと伝わるが・・・？また、橋を見るたび気になるのが橋名を漢字とひらがなで表示されていることである。なんでも道路の起点は東京の日本橋で、そこに近い方は入口で漢字、遠い方は出口でひらがな。また、ばしをはしと書くのは水が濁らないように

沖縄道路 株式会社 代表取締役社長 宮里 三男

とのことである。東京から見たら漢字、逆はひらがな。さて、橋の表示を決めた人は、なぜ東京から見たら漢字にしたのか？思案中である。



東京に近い方（入り口）
漢字表示ですね



こちらは遠い方（出口）
ひらがな表示です

※古宇利大橋より

【相談役：大城 稔】

会員だより

水のありがたさ、しみじみ！

今年の梅雨は記録的な少雨でしたが6月中旬の大雨と、台風7号の雨で水事情が大きく改善され、ほっと胸を撫で下ろしました。沖縄県は比較的降水量の多い地域ですが、川が小規模で森林が少ないためせっかくの降雨は海へ流れ、古くから保水に苦労してきた歴史があります。子供の頃には、今では少なくなった屋根上の水タンクも常識でしたし、制限給水・隔日給水という言葉が頻りに耳にしました。浴槽に水を溜め、台所には蓋付の巨大なポリバケツが鎮座し、ポリタンクが並んでいました。厳しい水事情を背景に米国民政府から事業承継した福地ダム建設に次いで、昭和50年代北部5ダムを調整水路で連結し統合運用する整備事業が始まりました。福地・安波を「貯水ダム」、新川・普久川・辺野喜を「取水ダム」と位置付け、取水ダムの水が溢れないよう貯水ダムへ導入することで、降雨を効率的に確保できるようになりました。その後も人口増加や経済活動の発展に伴い水需要は増え続けましたが、更に大保・羽地ほか西系列水源の整備によって水道水の安定的な供給体制が整ったため、平成7年以降沖縄本島では給水制限はありません。自然の恵みに感謝しつつ沖縄最大の水瓶福地ダムを眺めて来ました。

日本最大のサイフォン



洪水時は直接太平洋へ放流



豊かに水を温めて



(7月14日撮影)

【総務：美里 姿子】

活動報告・トピックス



①平成30年度 第16回安全講習会

ゼロ災害・ゼロ疾病を目指して！

(一社)日本道路建設業協会沖縄支部では、7月25日(水)浦添市産業支援センター・結の街で第16回安全講習会を開催しました。講習会には22社61名が参加しました。

講習会の開始に当たって、はじめに國場安全委員長が「建設現場における労働災害は、増加傾向にある労働災害を未然に防ぐには、日頃から安全意識を持って仕事に取り組むことが重要。この講習を機会に今一度認識を新たに安全管理の原点に立ち返り、ゼロ災害、ゼロ疾病の目標に向かっていきましょう」と挨拶し、本講習会の意義を述べました。

第1講義は建設業労働災害防止協会沖縄県支部の玉代勢幸雄講師が「命どう宝ヒューマンエラーを無くすために」と題して①何故事故や災害に会うのか②建設業の労働災害の動向③ヒューマンエラーについて④災害防止活動(リスクアセスメントを取り入れた安全管理、危険予知活動)について講義し、事故や災害から身を守るには「安全意識」と危険に対する感受性の向上の「努力」が重要と取り組みへの強化を呼びかけました。

第2講義では沖縄労働局健康安全課の城間豊和安全衛生係長が「建設業における労働災害防止等について」と題して労働災害の事例を紹介しながら、①建設業の労働災害発生状況について②建設業における労働災害防止対策について③沖縄県建設業Safe work運動について講義を行いました。

第3講義は沖縄総合事務局開発建設部品質確保対策室の東浜邦章技術審査官が「沖縄総合事務局開発建設部(建設系)における平成29年度の事故の状況について」と題して①事故の定義②事故発生の状況③事故発生の場合の措置④事故事例について講義を行い国直轄工事における事故発生状況を示しながら事故が発生した場合は事故発生の第1報を迅速に実施することが重要と強調された。

講習会終了後、CPDS受講証が交付されました。



玉代勢講師



城間講師



東浜講師



今月の予定

- ①第2回 幹事会 支部会議室
8月7日(火)12:00～13:30
- ②第144回 道路美化清掃活動 前半グループ
8月21日(火)10:00～11:30



講習会の開催挨拶を行う
國場安全委員長



②第143回 道路美化・清掃活動

子供たちが楽しみに待っている夏休みがもうすぐ始まる7月17日(火)に13社17名の参加で第143回道路・美化清掃活動を実施しました。これから夏本番、体調管理に留意して活動を行っていききたいと思います。



拾ったゴミを前に参加の皆さん